

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	環境土木緊急処理事業費								予算主管課		土木管理課		
	事 業 概 要	地域住民の身近な生活環境のうち、緊急に整備を必要とするものについて、迅速かつ適切な補修等整備を実施することにより、生活環境の向上を図る。								始期		1972		
										終期				
	K P I	要望に対する対応不適切による重大事故発生件数												
		KPI種別	下がるが良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件			
		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	件		
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	100 %		
		コ ス ト		最終現計 予算額	273300 千円		最終現計 予算額	273300 千円		最終現計 予算額	273300 千円		最終現計 予算額	千円
	決算額			264016 千円		決算額	265079 千円		決算額	266329 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円			
							不用額	6971 千円		不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因												
		総括												
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIの目標達成に寄与すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	土木施設安全対策緊急事業費								予算主管課		土木管理課			
	事 業 概 要	県民の日常生活や安全・安心を支える道路、河川などの社会インフラ施設の機能維持を図るための安全対策を実施する。								始期		2016			
										終期		2030			
	K P I	修繕の実施率（計画に対する実施率）													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	100 %				
		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	%			
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%			
		コ ス ト		最終現計 予算額	528089 千円		最終現計 予算額	529243 千円		最終現計 予算額	515649 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	480284 千円		決算額	491369 千円		決算額	484795 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円				
							不用額	30854 千円		不用額	千円				
7 年 度	要因分析	要因													
		総括													
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	公共土木施設愛護事業費								予算主管課	土木管理課	
	事 業 概 要	県管理公共土木施設の一定区間について、ボランティアを募集・認定し、美化清掃活動 を支援することにより、県民と行政が協働して、快適で美しい環境を創出する。								始期		
										終期		
	K P I	公共土木施設愛護事業を担う認定活動団体数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	350 団体	目標値	355 団体	目標値	360 団体	目標値	365 団体	
		実績値	358 団体	実績値	397 団体	実績値	389 団体	実績値	420 団体	実績値	団体	
		ストック /フロー	ストック	達成率	113.43 %	達成率	109.6 %	達成率	116.7 %	達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	6321 千円	最終現計 予算額	6411 千円	最終現計 予算額	6438 千円	最終現計 予算額	千円	
				決算額	5059 千円	決算額	5344 千円	決算額	5112 千円	決算額	千円	
								繰越額	千円	繰越額	千円	
					不用額	1326 千円	不用額	千円				
	7 年 度	要因分析	要因									
			総括									
		見直し方向性	維持	R7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、R8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは 目標達成すると考えられることから、R8年度の執行方法やR9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	放置艇対策強化事業費								予算主管課	河川課	
	事 業 概 要	県管理河川の所有者不明船舶の廃棄物処分・簡易代執行や暫定係留区域の設置により、 放置艇の解消を図る。								始期	2025	
										終期	2034	
	K P I	県管理港湾及び県管理河川における放置艇数										
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	隻	目標値	隻	目標値	1077 隻	目標値	835 隻	
		実績値	隻	実績値	隻	実績値	隻	実績値	1240 隻	実績値	隻	
		ストック /フロー	ストック	達成率	%	達成率	%	達成率	86.9 %	達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	2749 千円	最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円	決算額	千円	決算額	2506 千円	決算額	千円	
								繰越額	千円	繰越額	千円	
					不用額	243 千円	不用額	千円				
	7 年 度	要因分析	要因 河川課においては、R7年度に所有者不明船舶の廃棄物処分を進め、合計 8 隻を撤去した（当初の予定では、毎年度 4 隻のペース）。									
			総括									
		見直し方向性	維持	河川課においては当初毎年度 4 隻のペースでの撤去を目標としていたところ、 8 隻の撤去を実施できており、引き続き廃棄物処分や簡易代執行を進めていく。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	放置艇対策強化事業費								予算主管課	港湾海岸課
	事 業 概 要	県管理港湾区域全域への放置等禁止区域の設置、係留許可船舶の可視化等により、放置艇の解消を図る。								始期	2025
										終期	
	K P I	県管理港湾及び県管理河川における放置艇数									
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	隻	目標値	隻	目標値	1077 隻	目標値	835 隻
		実績値	隻	実績値	隻	実績値	隻	実績値	1240 隻	実績値	隻
		ストック /フロー	ストック	達成率	%	達成率	%	達成率	89.3 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	6105 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	千円	決算額	千円	決算額	812 千円	決算額	千円
								繰越額	3564 千円	繰越額	千円
								不用額	1729 千円	不用額	千円
7 年 度	要因分析	要因 R7年度は、禁止区域の設定や、無許可艇に対して許可申請を出させる等の指導に取り組み、放置艇は減少したものの、1人1人への個別折衝に時間を要したなどの理由から、目標の件数には届かなかった。									
		総括									
	見直し方向性	改善	R7年度は実績が目標値を下回っているが、R8年度は、放置等禁止区域への看板設置により、周知を図っていくほか、船舶の処分・簡易代執行や、無許可艇への許可申請提出の指導を行うことにより、改善を図る。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	県営住宅管理費								予算主管課		建築住宅課				
	事 業 概 要	県営住宅の維持管理やバリアフリー改修など環境改善整備を行うとともに、中予地方局管内の県営住宅の管理について指定管理者に委託する。								始期		1953				
										終期						
	K P I	県営住宅における管理瑕疵による重大事故の発生件数ゼロ														
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件		
		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	件	
		ストック /フロー	ストック		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	492087 千円		最終現計 予算額	495802 千円		最終現計 予算額	659121 千円		最終現計 予算額	千円	
					決算額	468239 千円		決算額	476731 千円		決算額	492421 千円		決算額	千円	
					繰越額	78581 千円		繰越額	千円							
					不用額	88119 千円		不用額	千円							
7 年 度	要因分析	要因														
		総括														
	見直し方向性	維持	重大事故の発生件数ゼロが目標値及び実績値であるため令和7年度のKPIの実績はほぼ想定通りの成果が出ており、今後も維持管理を適切に行うことで、目標達成すると考えられることから、執行方法や予算の見直しは想定していない。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。